

<p>書名 項目</p>	<h1>新編 新しい国語</h1> <div style="float: right; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 10px;">2</div> <p style="text-align: right;">東書</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の各学年の目標と内容、言語活動例をもれなく扱えるように教材を選定し、単元を組織している。 ○基礎・基本の確実な習得に重点を置き、また、児童の発達段階、つけたい力や活動の系統性を考慮し単元の配列を行っている。 ○6年間を通じて系統的・段階的に学んだり、振り返りできるようになっている。
<p>特色</p>	<p style="text-align: center;">内 容</p> <p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に、つけたい力として「言葉の力」の欄が設けられている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真や図、表など、非連続型テキストが豊富に用いられており、思考力、判断力、表現力の育成に適している。 ・情報を活用して読んだり話したりする単元が設定してある。 <p><主体的に学習に取り組む工夫態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・既習の「言葉の力」が活用できるように、各単元に、前学年までの既習事項との関連を示す「つながる」欄が示してある。また、他教科の学習や実生活に活用できるように、必要に応じて「ひろがる」欄も設けてある。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の単元では、スピーチや作文の例が提示してあり、参考にできる。 <p><言語感覚を養うための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本のしらべ」が各学年4カ所、設定されており、四季に関する言葉や詩歌を味わうことができる。 <p><国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本の言の葉」が各学年2カ所、設けられており、言語文化への理解と愛着を促す工夫がしてある。 <p style="text-align: center;">資 料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元ごと一番最初のページに小さくイラストや写真が入っている。 ○説明文（3年生）では、児童に身近である、ほげんだよりを入れている。 ○単元に合わせて、淡い、濃いイラストになっている。写真もイラストも美しい。 ○脚注の新出漢字には水色で囲みがしてある。前学年で習った漢字の学習では、確認テスト形式になっていて、答えが巻末に示されている。 <p style="text-align: center;">表記・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○目次の次に「国語の学習の進め方」が示してあり、各単元で使われている「言葉の力」「つながる」などのコーナーの色や内容の説明がある。 ○各単元冒頭ページに単元のねらいと言語活動が明記されている。
<p>総括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的な学習を通して、学習の重点となる「言葉の力」が着実に積み重ねられるよう配列されている。既習事項との関連を示す「つながる」や他教科や実生活に活用できるよう「ひろがる」欄を設けている。「日本のしらべ」や「日本の言の葉」を設け、優れた言語文化への理解と愛着、豊かな言語感覚を養うようになっている。

<p>書名 項目</p>	<p style="text-align: center;">みんなと学ぶ 小学校国語</p> <p style="text-align: right;">11 学図</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<p>○学習指導要領の各学年の目標と内容、言語活動例をもれなく扱えるように教材を選定し、単元を組織している。</p> <p>○学び方を学びながら活用力と豊かな心を育てるための単元配列となっている。</p> <p>○児童の学びの意欲が持続するよう、学校と家庭の双方から働きかけられる形になっている。</p>
<p>特色</p>	<p>内容</p> <p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の単元では、読むための知識・技能が、「国語のカギ」や「授業で使う言葉」のコーナーで、系統的に提示されている。 ・「書くこと」では、「書き方・まとめ方」の小単元が設けられており、ここで基礎的・基本的な知識・技能を身につけるようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真や図、表など、非連続型テキストが豊富に用いられており、思考力、判断力、表現力の育成に適している。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体把握から細部の読みへ、さらに学習内容を活用して表現するといった読解プロセスの流れが提示してあり、主体的に学習できるようになっている。 <p><言語感覚を養うための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「言葉のきまり」では文法について、「言葉の泉」では言葉の使い方について学ぶことができ、言語感覚を養うことができるようになっている。 <p><国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「漢字の部屋」では漢字の構成や成り立ちについて示されており、国語を実生活に生かせる工夫がしてある。 <p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○最初の詩、見開き2ページで写真の上に詩がのっている。 ○詩には、イラストが入っている場合と入っていない場合がある。 ○説明文や物語文の学習のてびきは、写真入りで、（ ）に言葉を入れるようになっている。 ○教科書各巻末に、「保護者の方へ」のページを設けている。 <p>表記・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○言語事項の学習は、内容ごとに色分けがしてあり、ページ横がインデックス風になっている。 ○「読む」の単元には「読むレッスン」が一部、「学習のてびき」が全部についている。「話すこと・聞くこと」単元では「単元の学習の流れ」がついている。
<p>総括</p>	<p>○各単元において、学び方や目標達成のための手順が示されており、学び方を学びながら、活用力と豊かな心を育てる構成になっている。各巻末に「保護者の方へ」のページを設け、児童が今、学校で何を学んでいるか、教科の時間でどんな学力を付けようとしているのかをまとめている。</p>

<p>書名 項目</p>	<h1>小学生の国語</h1> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 15 三省堂 </div>	
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<p>○学習指導要領の各学年の目標と内容、言語活動例をもれなく扱えるように教材を選定し、単元を組織している。</p> <p>○個に応じた学習を前提とした資料集が別冊になっている。</p> <p>○読書活動の推進を図るため「あまんさんの部屋（書き下ろし）」「読書の森」「小さな図書館」を設定している。</p>	
<p>特色</p>	<p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○単元毎に新出漢字の書き順や読み方を載せているページがあり、漢字の確実な習得ができるようになっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○はじめ・中・おわりの構成を繰り返し学習しながら、「書くこと」から「考えること」につなげて学習できる。</p> <p>○レポートの書き方・新聞の割り付けを図解されているので、分かり易く捉えることができる。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○「やってみたい」「伝えたい」と思うような教材を系統的・段階的に学べる仕組みになっている。</p> <p>○「話す・聞く」や「書くこと」の学習系列を関連させて、体得できるようになっている。</p> <p><言語感覚に養うための工夫></p> <p>○「学びを広げる」別冊子があり、他教科でも活用できるようになっている。</p> <p>○「覚えておきましょう」のコーナーがあり、基礎的・基本的な言語技能の定着を図っている。</p> <p><国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てるための工夫></p> <p>○俳句や短歌など古典を音読・暗唱できる学習や日常生活と結びつけた「カルタ」「短歌」の制作の学習ができる。</p>
<p>資料</p>		<p>○子ども達が好きなキャラクターを使用している。（1年生でちびまるこちゃん、5年生でクレヨンしんちゃん）</p> <p>○1年生の早い時期から写真が入っていて、全体的に写真が多めである。</p> <p>○物語で切り絵のような挿絵がある。</p> <p>○説明文では、図1、図2のような説明や図が多く入っている。</p>
<p>表記・表現</p>		<p>○各左ページ下に単元名が全て書かれているので、目的の教材を探しやすい。</p> <p>○新出漢字は、漢字辞典に記載されている簡単な内容（音訓読みとその熟語例、筆順、画数）が、単元ごとに示されている。</p> <p>○点画等を書き文字に近づけたオリジナルの活字を使用している。</p>
<p>総括</p>	<p>○教科書『小学生の国語』と個に応じた学習を前提とし、必要に応じて参照できる資料集『小学生の国語 学びを広げる』の2分冊構成となっている。全学年共通した教材配列を設定し、各学年の発達段階や教材どうしの連続性を考慮してある。見開きの一覧性を生かし、全ての教材が、見開きの右ページから始まるようになっている。</p>	

<p>項目</p>	<p>書名</p> <p style="text-align: center;">ひろがる言葉 小学国語</p> <p style="text-align: right;">17 教出</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり</p>	<p>○学習指導要領の目標に即した学習のポイントは、「ここが大事」として明示され、基礎基本が身につくよう、巻末のページに指導事項と学習用語のまとめ「この本で学ぶこと」が載っている。</p> <p>○全ての学年に、創作のための教材、国際協調や平和について考える契機となる作品を掲載している。</p>
<p>特色</p>	<p>内容</p> <p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <p>○文章の書き方が解説されている。</p> <p>○学校図書館の十進分類法について、表示が示されている。</p> <p>○理由を表すことば等、例をあげて解説されている。実際にその言葉を使いながらスピーチ等に活用ができるようになっている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○カードを使って、思考整理、文章構成を考えることができるようになっている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○「話す・聞く」の活動のあとに必ず振り返りがあり、自己評価をし、次の学習に生かすことができるようになっている。</p> <p><言語感覚に養うための工夫></p> <p>○表記・主語と述語・画数等の学習を学年ごとにスパイラルしながら、習得できるようになっている。</p> <p>○「話すこと・聞くこと」では発表内容を考えたり、発表し合ったりする時に、児童同士でのアドバイス等交流ができるようになっている。</p> <p><国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てるための工夫></p> <p>○巻頭詩・詩の学習から始まり、</p> <p>○漢文の代表的な作品を親しみ、言葉のリズムや響きを味わえるような学習になっている。</p> <p>資料</p> <p>○写真には、何の写真であるかの説明の言葉が入っている。</p> <p>○説明文では、写真の1部分をズームして説明されているものがある。</p> <p>○2年「いなばの白うさぎ」紙人形劇で使えるものがついている。</p> <p>○イラストの色は、全体的に淡い感じのものの方が多く、目に優しい。</p> <p>表記・表現</p> <p>○「話すこと・聞くこと」「書くこと」に「学習の進め方」が記載されている。</p> <p>○巻末の「新しく習った漢字」では、漢字辞典に記載されている簡単な内容（音訓読みとその熟語例、筆順、画数、部首）が示されている。</p> <p>○「ふりかえり」が具体的に表記されている。</p>
<p>総括</p>	<p>○“学びのステップ”として、「何のために」「何を」「どのようにして」学習するのか、「今、何を学習しているのか」がわかるように構成されている。また、「学習のポイント」や他教科の学習でも活用できるツール、活動の留意点が明示されている。掲載された写真には、何の写真であるか説明が入っている。</p>

書名 項目	<h1 style="margin: 0;">国語</h1> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 38 光村 </div>						
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示されている指導内容を、さらに細かく具体的に分割して、各単元に配当し、力が着実に積み重なっていく仕組みになっている。 ○学習指導要領の目標に即した学習のポイントは「たいせつ」として明示されている。 ○各学年の目標及び内容がもれなく指導できるよう、教材が選定作成されている。 						
特色	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="209 533 371 1305" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 内容 </td> <td data-bbox="371 533 1409 1305"> <p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に、身につけたい力を「たいせつ」欄に箇条書きで整理されている。 ・「話すこと・聞くこと」の単元では、どの指導事項に重点を置くのかが明示されており、児童にも分かるようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体が「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成されており、習得・活用・探究が繰り返されながら力をつけられるようになっている。 <p><主体的に学習に取り組む工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の単元では、学習の手引きが、「読みの観点」と「言語活動の手順」の2段組で構成されており、学習の流れが明確になっている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の単元では、「学習の流れ」の欄が設けられており、どのように進めていけばよいかが一目で分かるようになっている。 <p><言語感覚を養うための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「季節の言葉」や「声に出して読もう」では、写真や絵などが充実しており、伝統文化に親しんだり、豊かな言語感覚を養ったりするようになっている。 <p><国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聞いて楽しもう」「言葉の宝箱」など、国語に興味をもたせる工夫がある。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="209 1305 371 1509" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 資料 </td> <td data-bbox="371 1305 1409 1509"> <ul style="list-style-type: none"> ○「本はともだち」だけが、うすい黄色の紙で印刷されている。 ○2年「あったらいいなこんなもの」で、児童の好きなドラえもんを使用している。 ○実物を実感できるよう、4年生の点字では、実際に凹凸の形で載っている。 ○詩には淡い色の形、線などが描かれていて、想像を助けている。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="209 1509 371 1682" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 表記・表現 </td> <td data-bbox="371 1509 1409 1682"> <ul style="list-style-type: none"> ○「読むこと」単元では、学習の手引きが見開きで、「話すこと・聞くこと」「書くこと」単元では、単元冒頭に「活動の流れ」が記載されている。 ○年間4か所「季節の言葉」を写真や絵とともに示している。 ○全学年に、民話・昔話の読み聞かせ教材を配置している。 </td> </tr> </table>	内容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に、身につけたい力を「たいせつ」欄に箇条書きで整理されている。 ・「話すこと・聞くこと」の単元では、どの指導事項に重点を置くのかが明示されており、児童にも分かるようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体が「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成されており、習得・活用・探究が繰り返されながら力をつけられるようになっている。 <p><主体的に学習に取り組む工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の単元では、学習の手引きが、「読みの観点」と「言語活動の手順」の2段組で構成されており、学習の流れが明確になっている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の単元では、「学習の流れ」の欄が設けられており、どのように進めていけばよいかが一目で分かるようになっている。 <p><言語感覚を養うための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「季節の言葉」や「声に出して読もう」では、写真や絵などが充実しており、伝統文化に親しんだり、豊かな言語感覚を養ったりするようになっている。 <p><国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聞いて楽しもう」「言葉の宝箱」など、国語に興味をもたせる工夫がある。 	資料	<ul style="list-style-type: none"> ○「本はともだち」だけが、うすい黄色の紙で印刷されている。 ○2年「あったらいいなこんなもの」で、児童の好きなドラえもんを使用している。 ○実物を実感できるよう、4年生の点字では、実際に凹凸の形で載っている。 ○詩には淡い色の形、線などが描かれていて、想像を助けている。 	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○「読むこと」単元では、学習の手引きが見開きで、「話すこと・聞くこと」「書くこと」単元では、単元冒頭に「活動の流れ」が記載されている。 ○年間4か所「季節の言葉」を写真や絵とともに示している。 ○全学年に、民話・昔話の読み聞かせ教材を配置している。
内容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に、身につけたい力を「たいせつ」欄に箇条書きで整理されている。 ・「話すこと・聞くこと」の単元では、どの指導事項に重点を置くのかが明示されており、児童にも分かるようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書全体が「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成されており、習得・活用・探究が繰り返されながら力をつけられるようになっている。 <p><主体的に学習に取り組む工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の単元では、学習の手引きが、「読みの観点」と「言語活動の手順」の2段組で構成されており、学習の流れが明確になっている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の単元では、「学習の流れ」の欄が設けられており、どのように進めていけばよいかが一目で分かるようになっている。 <p><言語感覚を養うための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「季節の言葉」や「声に出して読もう」では、写真や絵などが充実しており、伝統文化に親しんだり、豊かな言語感覚を養ったりするようになっている。 <p><国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聞いて楽しもう」「言葉の宝箱」など、国語に興味をもたせる工夫がある。 						
資料	<ul style="list-style-type: none"> ○「本はともだち」だけが、うすい黄色の紙で印刷されている。 ○2年「あったらいいなこんなもの」で、児童の好きなドラえもんを使用している。 ○実物を実感できるよう、4年生の点字では、実際に凹凸の形で載っている。 ○詩には淡い色の形、線などが描かれていて、想像を助けている。 						
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○「読むこと」単元では、学習の手引きが見開きで、「話すこと・聞くこと」「書くこと」単元では、単元冒頭に「活動の流れ」が記載されている。 ○年間4か所「季節の言葉」を写真や絵とともに示している。 ○全学年に、民話・昔話の読み聞かせ教材を配置している。 						
総括	<ul style="list-style-type: none"> ○6年間で、学習が螺旋的に積み重ねられる構成となっている。児童が、学習の見通しをもって、主体的に学べるよう、「活動の流れ」によって明示されている。身につけたい力を、「たいせつ」欄に整理してある。また、児童の語彙を豊かにし、心を育てるために、写真や絵とともに言葉や詩歌を示した「季節の言葉」や「言葉の宝箱」を設けている。 						